みんなの活動だより

2015年8月

第34号

はっこう 発行:MISHOP広報部会

「世界を食べよう」ベトナム論開催





「世界を食べよう」のベトナム編が 7月 11 日、 ればない コミュニティ・センターで開かれました。イベント部会 (一般) を中心に、MISHOP 会員や近隣の住民を含む 25 人が参加し、4 近に分かれて調理と試食をしました。講師を務めたのは、東京 大学の留学生、オアインさん、チャンさん、ニューさんの女性 3 人組。8 月に帰国するオアインさんにとって、最後の発表 機会になりました。この日の献立は、鶏のスープ、生養き、バイン・セオ (ベトナム版お好み焼き)、空芯菜炒め、緑豆のチェ(甘いかき氷)の 5 皆と、気かなり容。留学生のコーチで調理は進みましたが、特にライスペーパーを使って具材を包む生春巻きには、皆さん悪戦苦闘しました。予定時間を少々オーバーして、料理が完成。全体的に野菜中心の薄味でヘルシーな内容だったためか、チリソースに合うという声が聞かれました。

試食の間、プロジェクターを使って、オアインさんが、経済発展を遂げたハノイやホーチミンのビル群を紹介。ベトナムで一番高いビルは 70 階以上もあるという説明に、皆さん驚いていました。

またオアインさん(満古)とニューさん(だ)が、特別ない。 またオアインさん(満古)とニューさん(だ)が、特別ない。 またまでは、またまでは、またまで、またない。 またまで、またない。 またまで、またない。 またない。 またないないない。 またない。 またない。 またない。 またないない。 またない。 またない。 またない。 またない。 またない。 またな

後片付けも終わり、最後の挨拶でオアインさんが「ベトナムを知ってもらう最高のチャンスでした。もっと料理の腕を磨いて、いい女になりたいです。皆さんぜひベトナムに来てください」と話すと、会場は笑い声と大きな拍手に包まれました。



Let's eat around the world "Vietnam"

The event took place at Renjaku Community Center on July 11th. 25 participants made up of members from our event groups as well ordinary citizens, enjoyed the cooking and tasting of the meal together.

The menu was Chiken soup, Spring Rolls, Omelette, Green Vegetable Stirfry and crushed icecube with flavor for dessert.



Miss.Oanh, Miss.Trang and Miss Nhu taught us each meal kindly. The hardest part was rolling the shrimps and vegetable with rice paper to make the Springrolls.

While the participants were enjoying the meal, Miss Oanh did the presentation about Vietnam and introduced the cities of Ho Chi Min City and Hanoi which achieved the rapid economical development in recent years.

As a conclusion Miss Oanh said "it was the best opportunity to introduce Vietnam. I'd like to improve my cooking skill and become an attractive lady! I hope you visit Vietnam one day." The event ended with laughter and applause from all the participants.

Kick — Off Meeting 2015



MISHOP 会員報告会 [Kick Off Meeting 2015] が6月 20 日開催され、約 40 人が出席しました。

対してはいいできょうがいかいあせている。 対し、理事長の開会挨拶に続き、第一部としてポーランド出身で三鷹市で住の菊地マウゴジャタさんが「私の母国ポーランド」と題して講演。ワルシャワ大学日本語学科で学んだという りょうような日本語で、国旗の由来や宗教などのほか、有名人、世界遺産、国民性の違いなどを紹介し、「ぜひいらしてください」と締めくくりました。

第二部では清原慶子三鷹市長の来賓挨拶を挟んで、立仙哲也事務局長が2014年度の事業 最近におっては清原慶子三鷹市長の来賓挨拶を挟んで、立仙哲也事務局長が2014年度の事業 報告と2015年度の事業計画を説明。今年度の国際交流フェスティバルは10月4日、昨年と同じて、流広場で開催すること、「ことばと文化講座」は韓国コースを予定していることなどが発表されました。

った。ないかできょうようぶかい など5つの部かい たいひょう ほうこく (一般) のだい (おいて 「多文化・教養部会」 など5つの部分の代表が報告しました。イベント部会 (一般) のだい できょう しょうじょがく いいたがご まからは 「様々なイベントに立教女学院短大や来年4月、井の頭キャンパスが開設される杏林大 がくかり できょうりんだい 学の学生の参加が増え、新しい風が吹いてきました」との発言がありました。

「イングリッシュラウンジ」など5つの定例活動報告に続いて、10の会員グループが活動を紹介。

ひがしたほんだいしない。 げんぱっじょう えいきょう げきげん かいこくせき しみん かしたさいまえ にんずう きど 東日本大震災と原発事故の影響で激減した外国籍市民がほぼ震災前の人数に戻り、そのためににほんこうという にほんこう こじん しょうこう こしんさいまえ にんずう きん しんさいまえ にんずう きど しんさいまえ にんずう きど しんさいまえ にんずう きん といる にほんこう こり 人名のために 日本語個人レッスン「LLJ」の希望者が日本人ボランティアの人数を上回り、常時 10人弱が待機 はようだい 状態という報告もありました。

まいで 最後にジャン・プレゲンズ副理事長が挨拶をして閉会しました。

We held our usual team meeting with unusual tea

Around 40 MISHOP members attended the Kick-Off Meeting 2015 on Jun. 20th to enjoy unusual Polish linden tea, which was brought to us by beautiful Polish-Nadeshiko Ms.Malgorzata Kikuchi and we had a very enjoyable time in her lecture, "My Home Country, Poland". The lecture was done in Japanese, rather than in Polish, Ms.Kikuchi graduated from The Department of Japanese Language at The University of Warsaw and we heard many interesting story about Poland, it was absolutely fantastic!

In the middle of the meeting, we had a special guest, our mayor Keiko Kiyohara. This was a great event for our meeting and we were all very happy to receive her presence at our meeting.

For the second half of our meeting, our executive director Tetsuya Rissen announced the report from 2014 and reviled the plans for 2015.

After which, the representative of each our teams and groups in MISHOP activities gave their reports and introduced themselves, it was funtastic! Hahaha!

In the end, our vice chairman John E. Plagens, also better known as ONSEN LOVER closed the meeting.

We hope to see you all at Kick-Off Meeting 2016! Everybody is welcome to join!



One of our contributing members, Kyorin University's campus will be open at Shimorenjyaku next April. It's going to be the biggest university in Mitaka city. The whole institutions with 4000 students and teachers are moving from Hachioji campus. Some of the students have already joined our events and we look forward to their participation like other schools which contribute a lot for international friendship.